



弘法大師の足跡が残る山

しんぎょうざん

心経山 213m

- 距離：約 1km（登山口～心経山山頂）
- 歩行時間：約 25 分（片道）



近くにはこんな山も

おうとうざん
▲王頭山 (312m)

・塩飽諸島の最高峰。山頂付近には、貴重な花崗岩の風化によってできた「王頭砂漠」が広がっている。

平安時代、弘法大師・空海が修行したといわれる山。

石の島と呼ばれる広島では、登山道にも不思議な形の巨石が数多く見られ、山頂の大師堂や護摩堂も、重なり合う巨石の上に建っている。

山頂の岩場から見おろす、360度の瀬戸内海の眺望は絶景である。

心経山の東に位置する王頭山との縦走も可能。

* 登山道：

- ・登山道には、道標が整備されている。
(王頭山登山道には、島で採れる青木石と呼ばれる花崗岩で作られた道標がある。)
- ・王頭山～心経山の縦走路も整備されている。

* 注意点／アドバイス：

- ・山道沿いに、公衆トイレはなし。
- ・急坂にはロープあり。

* 登山口までのアクセス：

- ・江の浦港からコミュニティバスで約 15 分「青木」下車。
- ・王頭山登山口へは江の浦港からバスで約 10 分「甲路」下車。

* 周辺情報：

- ・商店は、青木地区に 1 軒あり。
- ・茂浦地区に、空き家をリフォームした「島暮らし体験住宅」あり（宿泊可）。
- ・王頭山は、「香川のみどり百選」に選ばれている。

■島のプロフィール

塩飽諸島中、最大の島。咸臨丸太平洋横断の船員 10 人を輩出。主産業は採石業で高品質花崗岩「青木石」を産する。

<周辺位置図>



◆ 「しま山 100 選」とは

(公財) 日本離島センターでは、海に囲まれた島の山々の個性や魅力にスポットをあて、全国の島々を対象に、「しま山 100 選」を選定しました。「しま山」を通じて、訪れる人にも、島の人にも、島の魅力を再発見してもらい、交流の促進につなげていくことがねらいです。

そもそも島とは、海の底から立ち上がった山であり、その姿は高山のような雄大さがありますが、海拔にすれば 1,000 メートル以上のしま山は少なく、体力をあまり気にせずに頂を極める満足感が得られ、一年を通じて楽しめる山が多いことが魅力です。草花や生きもの、地形や地質、全方位のパノラマや多島美、史跡など、しま山ならではの特別な宝物にも出会えるかもしれません。

海を渡ると、そこは島時間。日常からちょっと離れて、島旅・山旅にでかけてみましょう。山から島を眺めれば、島の形や人々のくらしの場、島を囲む美しい海や砂浜、遠くの島々まで見渡すことができ、その島をもっと身近に、もっと好きになれるはずです。



「しま山」登山は、情報集めから

本シートは、各山の魅力をまとめることで、まずは「しま山」や島に興味を持ってもらうことを目的として作成したものです。「しま山」に行くことが決まったら、より詳細な情報を集め、登山計画を立てましょう。

島旅は、季節や天候によって行程などに影響の出やすいものです。事前に、インターネットやガイドブックなどで最新情報を確認するとともに、観光案内所や宿の方などに相談してみるのも、おすすめです。